こすど公民館報

発行所　小須戸町公民館
発行人　間野良知
発行日　毎月15日
一部　15円
印刷所　昭栄堂印刷所

矢代田小が生まれかわった!!
待望の新校舎が完成
～喜びにあふれる子どもたちの顔～

小高い丘にそびえ立つ近代的なビルディング。待望の矢代田小学校新校舎が完成、生徒たちの顔も明るく、喜びに満ちあふれています。

このたび、子ども達は勿論、地域住民の方々の待望久しかった矢代田小学校の新校舎が完成いたしました。誠に喜びに堪えません。同時にまた何とお礼を申上げてよいかわかりません。ただただ心から「有難うございました。」と感謝申上げるよりほかございません。

さきごろの町の広報にもありますとおり、普通教室十二、機械室一、給食コンテナ室一、給食用エレベーター、防火設備、給排水設備、各階ごとの水洗便所等。これ等の管理及びチェックがすべて自動的に集中管理される機構になった近代的なすばらしい校舎です。

◎ぼくは新校舎に入った時、すごいと思った。H ◎へやのゆかはつるつるなのできずをつけないようにと思った。K ◎あんまりきれいでさわると悪いような気がした。H ◎まるでホテルにきたようだった。O ◎この校舎にいると何だか胸がそわそわしてくる。A ◎これだと勉強がはかどりそうだ今までよりもっとがんばらなくっちゃ。H等々。子ども達の喜びと驚きをご想像ください。

職員一丸となって地域の期待に応える教育をと誓った次第です。ほんとうに有難うございました。（校長　椿　克巳）

新しい校舎に入る以前に、先生から少し話を聞いていたので、自分なりにどんな校舎かな、と想像していた。

1黒板が少し曲っているらしい。

2黒板だけ明るく照明できるようだ。

3ベランダ付きで窓外の景色もすばらしいそうだ。

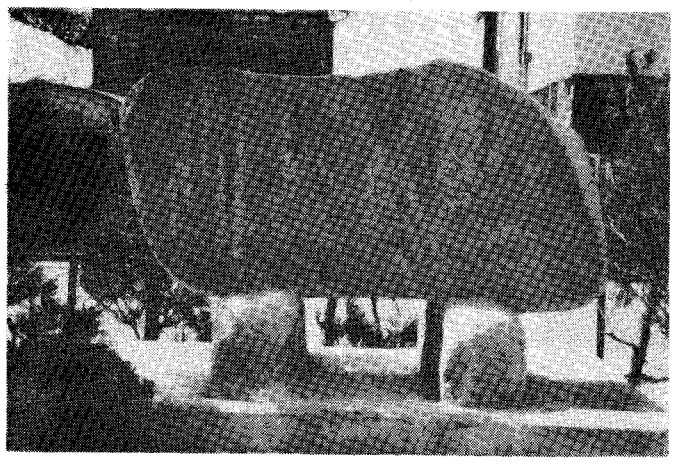
新校舎へ早く入りたかった。

三月十三日。待ちに待った移転作業を始めた。僕たちは、はりきって机椅子を運んだ。

教室は、僕が想像していたよりも、照明がきいて、窓も大きく、ずっとずっと、明るい、すてきなものだった。

まだ、全部完成していないので、不便な点も多いが、気分をあらたにして、がんばらなくてはと思った。

四年一組　玉村嘉明



ぼくたちのまっていた新校しゃが、やっとかんせいしました。それは、てっきん四かいだてで、おく上もあって、すばらしい校しゃです。ろうかは、黄みどりで、教室は明るくてきれいです。六年生は、そつ業で、少しかわいそうな気がしますが、ぼくたちは二年生なので、まだまだ、ずっと勉強することができて、「とってもしあわせだなあ。」と思います。

二年一組　土田雅彦

募集!!
尾瀬ハイキング

日時＝5月13～14日
申込〆切＝4月24日
※経費その他詳細は公民館内事務局へ。
主催＝ハイキングクラブ

巣立った卒業生六百五十名
新津高校小須戸分校が閉校
～記念碑を建立、記念誌も発行～

満三十年……長かった小須戸分校も、勤務しながら夜、学ぼうとする生徒の減少が甚だしいことによって、長い歴史を閉じなければならなくなりました。

然し、生涯を螢雪の功にかけた六百五十名の同窓の皆さんが、ここに学び、卒業して行きました。

これも、教育熱心な地元の方々、中学校の先生方から、物心両面にわたって数しれないご支援を賜わったことが、今日まで高校を存続させたものと、感謝とお礼を申し上げる次第です。

同窓生の方々は、誠実にして粘り強い努力で堅実な人生を築きながら、地域社会の大きな柱として活躍をしています。

私も定時制高校に二十八年、小須戸分校には昭和四十六年に着任しましたが、はからずも、閉校の幕を引くことになりました。

いま名曲のメロディーのように、その幕を閉じようとしている小須戸分校の皆さんから、じっと雪の消える春を待ちのぞむ忍耐と、諦めの心を学びとることができました。

皆さんが青春を直接刻み込んだ、忘れ得ぬ思い出の学び舎がなくなるということは、大きなショックでしょうが、絶えず変遷している時代のリズムをかえりみて、ますますそれぞれの人生を、勇気をもって歩み続けていただきたいものと、念願いたします。

同窓生各位の健斗と小須戸町の発展を心から祈るとともに、地域の方々に重ねて感謝申し上げる次第です。また、高校に対して最後まで町当局は、変らぬ理解と、ご援助をして下さいました。お蔭さまにより、同窓生一同一丸となり、まさに時代の記録である小須戸分校の窓の灯を記念するために、石碑の建立も実現することができました。

記念碑は、永久に、小須戸町の歴史とともに、無言に輝き続けることでしょう。分校主任桜井猛

派遣スポーツ主事配属さる!!
社会体育の振興に大きな期待

新津市より　飯田進先生

この四月から派遣スポーツ主事としてお世話になることになりました。三月まで長岡市教育委員会で同じ仕事をしてまいりましたが、躍進する花と緑の住みよい町で少しでも皆さんのお役にたてればと考えております。

当町のスポーツの盛んなことはかねてから見聞きしておりましたが、実際におじゃまさせていただき、町当局のご理解と町民のみなさんのご努力をまのあたりに拝見しまして、ほんとうにすばらしいことだと感じております。

学校開放率百%、町営体育館、運動公園、四百米のトラック、さらに建設が予定されている柔剣道場、町営プール等、大都会ではコンクリートの中にあるこれらの施設が文字通り〝花と緑〟に包まれ、グリーンスポーツ構想を先取りしているということは、ほんとうにすばらしいことだと思います。

こうした恵まれた環境をフルに利用して、より楽しく、より豊かな明日のために大いに体を動かしましょう。

いつでも、どこでも、だれでもをモットーにがんばりたいと思います。どうぞよろしくお願い申しあげます。（飯田）

学校関係　人事移動

小・中学校関係の教職員異動が左記のとおりありました。

転出された先生方、大変ご苦労様でした。

新任の先生方、よろしくお願い申し上げます。

・小須戸小学校

（転出）
朝日村小川小へ　（教頭）遠藤　蔵人
三川村三川小へ　庄司　裕
山古志村種苧原小へ　（教頭）外山　寛
豊浦町天王小へ　新井田　優
中条町高浜小へ　大滝　康子
新潟市内野小へ　木戸　秀子
新津市市之瀬小へ　中野　ケイ
退職　江口　信栄
（転入）
新津市小合小より　明田川和生
新津市第二小より　渡辺　裕子
五泉市南小より　小池智代子
白根市戸石小より　高山千恵子
神林村砂山小より　児玉　勝己
新採用　櫛田　道子
新津市金津小より　宮島ハツイ
新採用　鈴木　俊幸
・矢代田小学校
（転出）
新津市結小へ　前田　富代
中条町柴橋小へ　（教頭）岩村　定志
退職　坂内マサ子
（転入）
新津市第一小より　長谷川　貢
十日町市中条小より　丸山　剛
村松町河内小居平分より　木村チヨエ
・中学校
（転出）
新津市第五中へ　（教頭）本間　敏治
新津市小合中へ　片岡　梅乃
新潟市藤見中へ　末武　賢一
亀田町亀田中へ　水落　安定
（転入）
五泉市川東中より　（教頭）佐藤　寿男
新潟市藤見中より　南　治子
長岡市南中より　飯田　進
（スポーツ主事）

故町議捧貞吉氏の逝去を悼む

高山石秋

春寒う勿然の訃に耳うたがう
風花の舞うさながらに逝き給へぬ
風花や誠人永久に寡黙の士
〈了専寺告別式〉
境内の奥まで埋めし花輸風花す
満堂の寂弔辞のみ冴え返る
柔道着の人等柩持ち風花へ
風花へ燭の天幕さらしけり

中学校に国旗を寄贈
～中村信作氏～

新町一丁目の中村氏より、中学校屋内運動場の完成を記念して、縦一・八m、横二・七mの日の丸の旗が寄贈されました。

盗難や子どもの事故を防ぎましょう
～春の防犯運動実施中～

四月十七日から三十日まで全県的に春の防犯運動が実施されます。

例年、陽春期から「あきす狙い」や「自転車・自動車盗」などの被害が多くなります。

また、子どもの水死や火遊びなどの事故も多くなります。

新津郷防犯連合会と警察では、盗難や子どもの事故を防止するため、市内車場地区を五十三年度の－盗犯防止重点地区」に指定するとともに、次のことを重点に防犯運動を強化することにしました。積極的な活動とご協力をお願い致します。

○るす家庭の完全な戸締りとるすの頼み合い
○自動車のカギの取りはずしの励行
○自転車の防犯登録とカギかけの励行
○万引き、シンナー乱用等、少年非行の防止
○暴力犯罪や迷惑行為の防止
○子どもの火遊び、水死線路置石等の防止
○地域内に対する防犯広報の推進

※被害にあったら現場をそのままにして速やかに届出を（一一〇番）

続小須戸風土記
大河津分水(四)
余話

柏大治

水の性質は非常におとなし い。

現代の人のように出世争いなどはしていない。

先輩をあとにして流れるにしても、先を越すようなことはしていない。

そして大海に入り、発して雲となり雨を降らす水には政治争いはない。

ある人に人格などと叱られたことがありますが水は人格者です。和智情意の一致をもっています。

しかし、いったん怒ると干ばつ・水害と、昔から数えきれない恐しいものをもっています。特に信濃川においては非常惨事が続きました。ただし大河津分水が完成するまで。小須戸町横町出身の故吉村信一氏（東京住）の生前に、小須戸町唯一の小説家会田毅（ペンネーム）北町一郎先生の所へ、吉村氏の自家用車で千葉の市川へ遊びに行ったことがあります。

大変喜ばれ、御馳走になってきました。

その際「私は純文学を志していたが、こだちもないものを書いているうちにユーモア作家と刻印をおされて「小説は書く気がなくなった。大河信濃川での表題で純文学を書きたかった」と言われました。なるほど顔を見ても「ユーモア」などの顔でない。

「実はね、あまり酒を飲み過ぎて一年程前、切腹してね。最近またやっていますよ」作家には酒がつきものだと言うことはわかっています。

私も昭和五年頃、風雪二十年を書いた先生と二人で約一年いたことがあります。

「柏さんは地元でこつこつ資料あつめをして、本当に幸せだ。私には書く資料がない」

故吉村信一氏には兄弟みたいに可愛がられたものです。帰りに「花は語らず人その意を語る」の色紙を書いてくれました。今も健在と思いますが、その御意志があれば、新潟県史や白根郷治水史にもない大河津分水の資料をもっています。

これは享保年間寺泊本間某や、白根市下木山の柏名主「柏恭次郎、渓次郎」二代に渡って大河津分水に四百余町村を代表して財産を無くした人がいます。跡に石碑が二個あります。

筆者は未葉で、関屋分水も柏の系統です。

それらを一冊の本にしてありますが、その資料を提供したいと今頃考えました。

「雑草は語るが、花は語らず」と書いてもらいたかった。

※小須戸町から矢代田へ行くには横川を通って行く、明治三十一・三十二年、かくろず切れて失対策事業で小須戸・矢代田むすんだ。（余話）

◎前号の文中、昭和三十八年の知事を岡田正平氏と書きましたが、塚田十一郎氏の誤りでした。訂正してお詫び致します

"ヤングフェスティバル"開催!!
青年祭で多彩な行事行う
～青年団体連絡協議会主催～

長年の伝統を誇った連合青年団の発展的解散の後をうけ、去る五十二年四月に結成された青年団体連絡協議会（会長渡辺欣一・参加八団体）が、五十二年度最後の行事として取り組んだ"青年祭"が多数の参加を得、成功裡に終了しました。

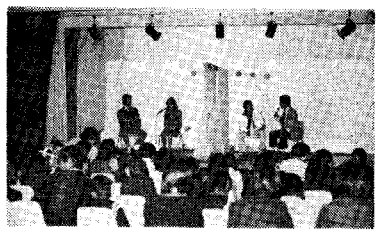
青年祭の"開店"は午前十時の予定だったが、午前九時にはチビッコたちがドッと押しかけ、ロビーから三階のメインホールまで未来の青年たちでいっぱいとなった。

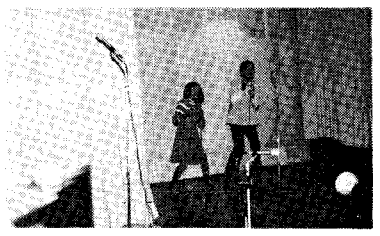
一階ロビーでは喫茶店がオープンし、備え付けのテレビゲームも大盛況。

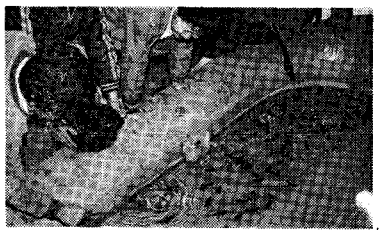
二階には山盛食堂と真昼の夜店?がオープン。さらに若者向けに当町初のディスコがお目見えしたが、何といっても夜店の金魚すくいに人気が集中、二百匹の金魚がアッという間にいなくなり、追加の声も出るほど。

山盛食堂も盛況で、親子連れで終日賑わった。

三階のメインホールでは、十時ちょうどにチビッコのど自慢で開幕。







カラオケ大会もあわせピンクレディやジュリーなど有名タレントが続々と登場、やんやの喝采をあびた。

このほか、フォークコンサート、フイーリングカップル、レクリエーション、クラシックギターコンサート、ボンチでデート等々、次から次へと楽しい出し物が続いたがフイーリングカップルで一組だけカップルが誕生残りはボンチでデートも合せ、全員が片想い?で終ってしまった。

最後は小向青年会の音頭で盆踊りを行い、締めくくった。

延べ参加者は約三百名くらいで、半数以上が未来の青年たちだった。

今回の行事の準備期間が少なかった割には、小道具類に凝り、なかなかの効果をあげていた。

参加団体個々の特性を生かしたチームワークを今後も持続させてほしいと思う。

ともあれ、青連協の今後の活躍に大いに期待したいものである。

喜びの顔・顔
修了式盛大に行う
～長寿大学～

春の陽光に恵まれて、昭和五十二年度第五回長寿大学の修了式が去る三月二十九日、中央公民館において行われた。

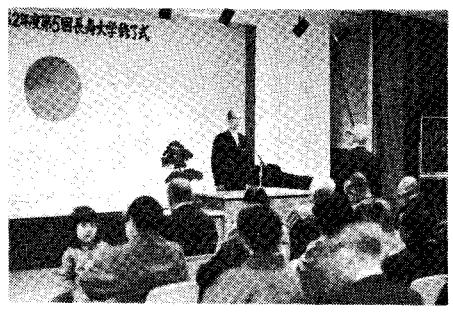
式典には、町長はじめ多数来賓臨席のもと、盛大に催され、約百六十名が参加された。

そのうち、全体学習皆勤者が十二名、七十%以上の精勤者が六十七名、クラブ活動の皆勤者十一名、七十%以上の精勤者は六十二名の多数であった。

長寿大学の学事報告によると、年間計画の消化には多大の誠実さと努力が必要であった

修了式は型通りに進行され、修了生代表謝辞をもってとどこおりなく終了した。

雁巻の観桜会を行事のはじめとして、町政について長寿と健康、老人の心理、高令者運動会や町民運動会への参加、孫の教育について等々、各行事や学習については講師に恵まれ、その都度多数の長寿大生が熱心に学んだ。特に家に引きこもりがちや、他との交際を面倒くさがる年令ともなれば長寿大学に集い、広く親しみつつ教養を積む場としての貴重さに今更ながら感を深めつつ、めでたく終了した式典は感激で心を打つものがあった。なお、終了後に祝賀会を行った。



なぎさ
老人医療 不況時ほど「福祉」は必要

中央町一　森田義昭

数年前、私は本欄において「老人医療無料化」について論文を載せたことがあります。そして国も制度化に踏切り「老人の医療無料化」が全国的に普及するに至りました

しかし、最近になり財政の窮乏化を理由に「老人医療の有料化」を叫ぶ声が増加してきています

一例を上げるならば、「医療無料化は乱診のすすめであり有料化は福祉の後退ではない」という声さえ出ています。これは極端な曲解であり「後退でない」という理論はどこにも成り立たない。

こうした背景の中で私の最も恐れていることが出始めている。ある投書欄に寄せた七十六才の老人の声であるが一部転載する。『老人の乱診、乱療という非難の声……そのおかげで、われわれ老人は少々のハナカゼや腹痛ぐらいで医療を受けるのは国費のムダ遣いと思われ、ついつい富山の薬で治すより仕方がなくなりました。だから早期発見、早期治療の掛声とはうらはらに、微熱があっても医者の門をたたくのはまことに肩身の狭い思いです』――

私はこれを読んで老人の心からの実感を感じざるを得なかった。これは「有料化」論の典型的な弊害である。「住民自治」に似たような精神、地方住民――老人のそうした声を吸い上げ、払大し、福祉政策を訴えて行かなければならないのは当然のことである。当町においては、まだそうした弊害が生じていないのが幸いに思われる。早期発見早期治療、これは医療の鉄則である。勿論そうした遠慮がなされないよう家族の方、周囲の方も充分、心を配って欲しいと思います。世間にうわさされる乱診、乱療、これは医師による老人への適切なアドバイス、適切な投薬によって充分防げるはずです。世間の誤解をとくためにも医師のそうした心配りをお願いしたいと思います。「老人医療」の問題はやはり老人の声を中心としたものでなければなりません。

「有料化」論による弊害――こんな時こそ老人パワーをもっと発揮して欲しいと思います。不況の時こそ「福祉」の大切さ必要性を感じます。そこにはイデオロギーを超えた力強い「何か」が必要です

前略 無謀運転者殿

三月一日付新聞の報道によれば、今年に入り県内での交通事故が多発し二月二十七日現在死者二十五人、前年同期の十三人に比べ倍、特に飲酒運転による事故が多いと言われているにつけ、日頃スリルとサスペンスを求め、弱者虐めの快感に浸り、すごく自己中心的運転技術、運転マナーの貴君の姿、遠く近くに拝見させて頂きお礼申し上げます。ある時は、あの万国旗さながら装飾されたダンプカーの黒煙公害。

またあるときは、スチールラジアルタイヤ取り付けた新型乗用車でのピアノのお稽古と、人間どもを威嚇するクラクションの騒音公害。また雨や雪の日、頭の先から爪先まで丁寧に濡らしてくれる泥はね運転。そして夜間での一つ目小僧の如き黄色ライトでの眩惑運転

酔っぱらい運転によるジグザグ行進等々の運転公害のあれこれ誠に見事なもの、なかなかに感心させられております。

これから後も、先般運転者講習会で講師の先生が指摘された様「無理を通して道理をひっ込め」させ、スピード違反、酒酔運転、無免許運転、追い越しにと、やみくもに奮起努力され、一時も早く冥界へ召されますよう蔭ながらお祈り申し上げます。

草々

（匿名希望）

追伸

賢明なる無謀運転者殿におかれましては、何卒他人とは接触せずに自分個人の問題として考えられ、立木や壁、塀、電柱に激突するとか、河川や堀、田圃、渓谷に飛行試みるなど、新鮮な方法研究されます様、くれぐれもお願い申し上げます。

郵便局だより

◎身障者の方々に青い鳥葉書を贈呈!

郵政省では四月二〇日「身体障害者福祉強調運動」にちなむ郵便はがきを発行しますが、これに伴い身体障害者の方々（障害手帳一級又は二級で満六才以上）にこの葉書をさしあげることになりました。該当の方は、整理票（郵便局備付）に記入押印の上、郵便局窓口へお申し出ください。（郵送でも可）

郵便局の局前に太陽電池時計がお目見え

◎小須戸郵便局ではこの時計の特徴は太陽光線を直接電気エネルギーに変える太陽電池を使っており故障も少ないことで好評のものです。

雨の日も風の日も毎日正確な時刻を、街を往来する皆さんに送り喜ばれています。

お天気のよい日散歩がてらにどうぞ一度はご覧になってください。（写真）

【青年通信】
小向、交換会を行う
――新保青年会と共に西蒲へ――
――青年学級は新体制整う――

◎青年学級

去る三月二十九日、中央公民館に於て五十二年度の閉級式が行われた。

またこれに先だち三月二十日に新役員を選出、新学級長に前自治会長の高山泰栄君が選ばれた。

新年度事業計画もほぼ決まり、四月十六日に開級式を行う予定である。

◎小向青年会

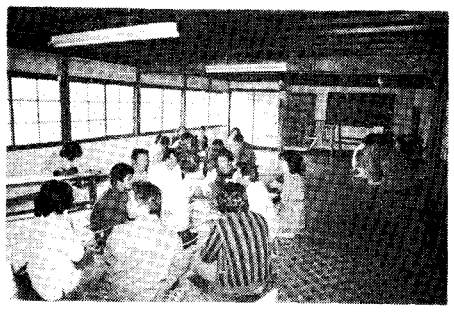
最近はあまり青年会同志の交換会風景は見られなくなったが、小向青年会が去る四月二日、新保青年会を誘い、総勢約二十名で西蒲の青年団と交換会を行った。相手は松野尾青年団約三十名。

双方とも平均年令は二十才くらいほど少しでも町の皆さんのためになり「郵便局を更によく知ってもらう」と言うことで局前に時計塔を建てました。

この時計の特徴は太陽光線を直接電気エネルギーに変える太陽電池を使っており故障も少ないことで好評のものです。

雨の日も風の日も毎日正確な時刻を、街を往来する皆さんに送り喜ばれています。

お天気のよい日散歩がてらにどうぞ一度はご覧になってください。（写真）



とのこと。

午後一時半から五時まで、レクや分散会、別れのつどい等々、一連の交換会を有意義に終了。

今回は西蒲にこちらから出向いたが、次回はぜひ小須戸町で行いたいと考えているとのこと。

こどもクイズ
さあ!考えて?

つぎの問題の□の中に答えを書いて公民館へ。答え・住所・氏名・学年クラスをハッキリ書いてハガキで送って下さい。正解者の中から五名の方に賞品をお贈りします。

一問　五月三日は、□□記念日です。

二問　こどもの日を□□の節句といいます。

三問　トきの学名はニッポニア□ッ□□です。

前号の正解は

一問一九八〇　二問放送

三問わ

※前号一問の問題が誤っておりましたので全員の中から抽選させていただきました。深くお詫び申し上げます。

新町二　吉田　愛子四年
本町五　笠井　昭男五年
矢代田　佐藤　裕一〃
〃　五十嵐　修六年
花園町二　川村　寿子〃

居住者名簿提出のお願い

小須戸郵便局

当局では、皆様の郵便物を誤りなく配達するのに欠くことのできない居住者名簿を、より新しく正確なものにして誤配や遅配を完全に無くしたいと考えております。

つきましては、大変お手数とは存じますが名簿用紙が近日中に嘱託員を通じて各世帯に配付される予定ですので、事情ご理解のうえ五月一日の回収時までにご記入下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、配布される名簿用紙の住所欄中、新町名と正式地番とを併記してありますのは、両方とも利用されているためですのでご了承願います。

老連（長寿大）だより

四月後半

一七日（月）教養、生産、奉仕、行事部部会
一九日（水）民踊ク
二〇日（木）陶芸ク
二一日（金）運営委
二四日（月）書道ク
二五日（火）観桜会
二六日（水）生花ク
二八日（金）盆栽ク
〃　料理ク

五月前半

一日（月）陶芸ク
二日（火）囲碁ク
四日（木）民踊ク
八日（月）書道ク
九日（火）老連総会並びに始業式一〇時
一〇日（水）生花ク
一二日（金）盆栽草花
一五日（月）囲碁ク

購入図書

◇黄金の犬　北村　寿行
◇果て遠き丘　三浦　綾子
◇夜の戦士　池波正太郎
◇侍の灯（上・下）　山手樹一郎
◇信長殺し秀吉　八切　止夫
◇信長殺しは徳川家康　八切　止夫
◇素浪人日和　山手樹一郎
◇霞の半兵衛　柴田錬三郎
◇Mの世界　三田　誠広
◇冠婚葬祭の司会と挨拶　宮小路　喬
◇冠婚葬祭百科　榊原　正彦

三月句会報

小須戸町俳句同好会

戦跡の花売りバスに殺到す（沖縄にて）　松山　秀穂
句を知らぬ妻に句を読む春炬燵　石秋
井の囲りぽっかり雪間草息吹く　四山
春一番地吹雪巻いて馳けぬけり　芳人
寄らで過ぐる実家の椿の咲き初めぬ　冨沙子
陽溜まりの土もりあげて蕗のとう　可津朋
卒業子明日よりの職場語りけり　林哉
浅春の風さえぎれる葦の陣　虚秋
春雪の止めば満月在します　樫男
芦原に群れて素早し寒雀　太浪
手を洗う波ゆらゆらと水温む　良遊
寒梅の散りて異動期近づけり　香月
建前の餅競い合う春の土　紀男
頂きし幼き日の香干し菜汁

信濃河畔

我妻清作

斑雪見ゆる岸辺よ対岸の柳は青く芽をふき
初めぬ